豊島　　高等学校 令和８年度（２学年用）　　教科　　保健体育　　科目　　保健

教　科：　保健体育　　科　目：　保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　　2 学年　　1 組～　　8 組

使用教科書：　（　新高等保健体育　大修館書店　　）

教科　保健体育　　の目標：

【知識及び技能】　個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決にむけて思考し、判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活態度を養う。

科目　保健　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人の生活及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	個人生活及び社会生活における健康・安全について課題の解決を目指して考え、判断し、他者に伝える力を養うようにする。	生涯にわたって自他の健康の保持増進を目指し、明るく活力ある生活を営む態度を養うようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	生涯を通じる健康 【知識及び技能】 ・健康な結婚生活および性意識の変化について理解する。 ・妊娠や家族計画についての考え方について理解する。 ・健やかに老いるためには、若い時から、適正な体重、血圧などに関心を持ち、適切な健康習慣を保つこと、定期的に健康診断を受けることなど自己管理をすることが重要であることを理解する。 ・労働環境問題に関する内容や働く環境づくりについて、日本の抱えている労働環境問題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・性意識の変化や健康な結婚生活の考え方について、概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・妊娠に関しての知識を基に、どのように家族計画を行っていくかを、周囲と相談をしながら自身で考えを整理して書き出している。 ・高齢化社会における我が国に関するデータや資料を基に分析し、老後生活の質の向上に向けた課題解決の方法をまとめたりしている。 ・労働環境問題に関して資料などを基に、自身の考えと照らし合わせ、グループで意見交換をするなかで、労働環境づくりに関しての考え方をまとめたり、説明したりしている。 ・自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生涯を通して健康な生活を送るために、結婚・老後・労働などの観点で抱えている様々な問題に関して、それぞれの課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	1．思春期と健康 2．性意識の変化と性行動の選択 3．結婚生活と健康 4．妊娠・出産と健康 5．家族計画 6．加齢と健康 7．高齢社会に対応した取り組み ・タブレットを使い、資料を検索し活用する。 ・確認テスト	【知識・技能】　生涯を通じる健康のなかで、年齢と共に移り変わる性意識の変化や自他との関係性を学ぶなかで、それらが結婚生活や老後をより良く過ごすために必要であることを理解し、その内容を書くことができる。 【思考・判断・表現】 思春期に伴う性意識の変化のなかで、そのごに訪れる結婚生活や老後に関してをより良くするための課題解決方法とそれを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯を通じる健康の中で、特に性意識・結婚生活・老後問題についての課題解決に向けた学習活動をするなかで、資料を粘り強く探し、個人ノートに具体的な例や自分の意見を示そうとしている。	○	○	○	12
2学期		8．働くことと健康 9．労働災害の防止 10．働く人の健康づくり	【知識・技能】 労働環境が取り巻く我が国の問題点や課題可決に向けてどのような取り組みが行われているかについて、理解したことを書くことができる。 環境問題を防止し、より良い社会を形成していくためには、正しい知識の普及、健全な価値観や規範意識の育成など個人への働きかけ、及び法的な規制や行政的な対応など社会環境への対策が必要であることについて理解したことを書くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 結婚生活や高齢社会に関して、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、道筋を立てて説明している。 環境汚染の防止について、自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどの記述して、道筋を立てて説明している。 ・高齢社会が抱える保健医療制度に関して、どのような解決策が考えられるかを、資料やデータを取りまとめて説明したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 労働環境や生活環境をより良くする方法について、課題の解決に向けた学習活動について、資料等を粘り強く探し、個人のノート等に具体的な例や自分の意見を示そうとしている。	○	○	○	14
	健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 ・我が国が抱える大気汚染・土壌汚染・水質汚染に対して、どのような対策を講じているかを理解する。 ・環境汚染を防ぎよりよい衛生環境を整えていくことの意義と解決策の必要性について理解する。 ・食品の安全性に関して、わが国で行われている取り組みを理解する。 ・保健制度と医療制度について、わが国が抱える高齢社会との関連について理解する。 ・医薬品に関する制度と様々な保健活動が行われていることに加え、誰もが健康に過ごせる社会を目指すためには何が必要かについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・多くの環境問題を解決し、安全な社会づくりをするために必要な考えや概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりしていて、自他や社会の課題を発見している。 ・より良い環境づくりについて、様々な事例から、安全に関する情報を整理し、環境の整備に応用している。 ・我が国が築き上げてきた食品の安全性を確保する取り組みについて、諸外国の情報と照らし合わせ、より良くするための手段や考えを個人やグループで説明したり、まとめたりしている。 ・高齢社会の中で抱える保健医療問題に関して、解決策を導き出すために、資料をまとめたり発表したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。 ・応急手当について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	1. 大気汚染と健康 2. 水質汚濁・土壌汚染と健康 3. 健康被害を防ぐための環境対策 4. 環境衛生に関わる健康 5. 食品の安全性と健康 6. 食品の安全性を確保する取り組み ・タブレットを使い、資料を検索し活用する。 ・確認テスト					
3学期		7. 保険制度とその活用 8. 医療制度とその活用 9. 医薬品の制度とその活用 10. 様々な保健活動や対策 11. 誰もが健康に過ごせる社会に向けた環境づくり ・タブレットを使い、資料を検索し活用する。 ・確認テスト	【知識・技能】 我が国の保健医療問題について、どのような課題可決に向けた取り組みが行われているかを理解して書くことができる。 様々な保健活動あるおかげで、より良い社会が形成されていることに関し、法的な規制や行政的な対応などの対策について理解したことを書くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 保健医療制度や様々な保健活動に関して、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、道筋を立てて説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 保健制度や医療制度に加え、様々な保健活動があるなかで学んだ知識を基に、より良くする方法について、課題解決に向けた学習活動を、粘り強く資料から探し、個人のノート等に具体的な例や自分の意見を示そうとしている。	○	○	○	9
							合計 35